

おきたま 米づくり情報No.11

令和8年9月3日
置賜農業技術普及課
西置賜農業技術普及課

圃場内の登熟状況にムラが大きい！ 稲穂を確認して刈遅れを防ごう！

- ・ 8/4 出穂「はえぬき」「雪若丸」の適期刈取り期間は**9/14～9/27**
- ・ 8/8 出穂「つや姫」の適期刈取り期間は**9/22～10/3**
- ※5月15日頃に移植した中生品種は7月に収穫し、籾の黄化は進んでいます！
刈遅れに注意！（7/30 出穂「雪若丸」の刈取り期間は**9/8～9/21**）
- ・ 1株の中で穂ごとに収穫時期のムラがあり、遅れ穂の青籾歩合の低下を待っていると刈遅れとなるリスクが高い状況です

1 出穂の早晩や籾数の多少で登熟進度の差大きい！

- 出穂は、平坦部「はえぬき」、「雪若丸」が7月29日～8月4日頃、「つや姫」、「コシヒカリ」が8月8～11日頃の平年並となりました。
- 穂揃期の生育は、穂数が平年並みから多く、1穂籾数がやや少なく、総籾数は少ない～多い状況です。

農業技術普及課 生育診断圃 穂揃期の生育・登熟状況

品種	地域	年次	出穂期	穂数 (本/㎡)	1穂籾数 (粒)	㎡あたり籾数 (百粒/㎡)	登熟状況 8/31 現在 (%)
はえぬき	川西町 吉田	R8	8/4	516	68.2	352	43.5
		平年	8/2	526	69.7	366	63.3
		平年比・差	+2	98	98	96	-19.8
	飯豊町 椿	R8	7/30	555	63.6	353	84.1
		平年	7/30	536	71.0	380	74.8
		平年比・差	±0	104	90	93	+9.3
つや姫	川西町 黒川	R8	8/8	504	65.5	341	23.2
		平年	8/8	490	75.1	349	37.4
		平年比・差	±0	103	92	98	-14.2
	飯豊町 椿	R8	8/10	535	67.3	360	45.6
		平年	8/7	495	75.7	361	41.7
		平年比・差	+3	108	92	100	+3.9
雪若丸	高畠町 山崎	R8	8/1	622	60.0	373	72.8
		平年	7/29	523	60.9	318	77.4
		平年比・差	-1	119	98	117	-4.6
	飯豊町 椿	R8	7/30	614	58.8	380	81.4
		平年	7/30	603	59.9	367	72.9
		平年比・差	±0	105	98	103	+8.5

2 稲穂をよく観察し適期内に刈取を終了しましょう！

○刈取時期は、出穂後の積算気温（下表）を目安とし、品種、ほ場ごとに

①青籾歩合、②籾水分（25%）、③枝梗の黄化（3分の2以上）等を確認して総合的に判断。計画的に刈取を開始し、適期内に終了しましょう。

出穂後積算気温による刈取適期の目安（高畠アメダス）

品種名	積算気温	刈始めの青籾歩合	出穂期（本年）	刈取り時期の目安
ひとめぼれ	950～ 1,100℃	15%	8月3日頃	9月13日～ 9月20日
雪若丸	950～ 1,200℃	20%	8月4日頃	9月14日～ 9月27日
はえぬき	950～ 1,200℃	20%	8月5日頃	9月15日～ 9月28日
つや姫	1,000～ 1,200℃	15%	8月8日頃	9月22日～ 10月3日
コシヒカリ	1,000～ 1,200℃	15%	8月8日頃	9月22日～ 10月3日

※8月30日まで実測値、以降は平年値の平均気温を使用。

3 乾燥・調製は慎重に！

○収穫後は、速やかに乾燥機に張り込むことが基本ですが、すぐに乾燥できない場合には通風・循環を行い、ヤケ米の発生を防ぎます。

○高水分籾（水分25%以上）を急激に乾燥すると胴割れしやすくなるので注意が必要です。青籾が多い（籾水分のバラつきが大きい）場合は、「水分の戻り」に注意し、「夜間休止乾燥」や「二段乾燥」を行いましょう。

○籾すりは、籾を十分放冷し、適正水分であることを確認してから行います。籾すり前に必ず試しずりを行い、ロールの幅を調整し、肌ずれや胴割粒の発生を防ぎましょう。

○立毛中に胴割粒が多いと予想される場合は、通常の送風温度より5～10℃低めの送風を行い、毎時乾減率を0.6%以下とし、胴割粒増加を防ぎましょう。

○**良質米生産のために、1.90mm網目（LL）以上で選別します。**

○斑点米カメムシ類による着色粒や白未熟粒が発生した場合には、色彩選別機を活用し、品質向上に努めましょう。

4 雑草イネの発生に注意！

穂を触ったら籾がポロポロ落ちる、

玄米に赤米が混じる場合は雑草イネの可能性大！

置賜地域で主に赤いノゲが特徴の「背高型」と栽培品種とほぼ見た目が一緒の「擬態型」の2種の雑草イネが確認されています。雑草イネを見つけた場合は、すぐに最寄りの普及課やJAにご相談ください。



籾が落ちた穂

農作業事故・熱中症に注意！～あせらず！気もまず！農作業！

○収穫期はコンバインの事故が多発します。補助者の事故にも要注意。

○コンバインの詰まり除去や修理の際は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。